



環境かわら版

2024年11月号(342号)

**参加無料
事前登録
不要**

**愛知県環境調査センター
一般公開デー**

**2024年
12月7日(土)
10:00~15:30**

会場：愛知県環境調査センター
(名古屋市北区辻町字流7-6)

あいちSDGsアンバサダーの
モリゾーとキッコロ
がやってくる!

普段は見られない分析現場を公開!

様々な実験や体験に参加できる!

愛知県環境調査センター
TEL 052-910-5489
<https://www.pref.aichi.jp/kankyo-c/>

クイズラリーに参加すると、
ノベルティがもらえる!

愛知県 環境省 持続可能な開発目標(SDGs) AEL 環境アクト

※駐車場はご利用いただけません。地球にやさしい公共交通機関でお越しください。



「SDGs AICHI EXPO 2024」を開催しました (P3)

「愛知県環境調査センター 一般公開デー」を
開催します(P2)



愛知県は「SDGs 未来都市」として、SDGs (持続可能な開発目標)の達成に向けた取組を推進しています。県の環境に対する取組は、環境局 Web ページ「あいちの環境」で紹介しています。



「あいちの環境」(<https://www.pref.aichi.jp/site/kankyo/>)



「愛知県環境調査センター 一般公開デー」を開催します



県民の皆さんに、愛知県環境調査センターの取組について、一層関心を持っていただくため、一般公開デーを開催します。当日は、普段公開していない環境分析施設の見学や、環境の大切さについて学べる体験講座など、お子様から大人まで楽しんでいただける内容となっています。是非ご参加ください。

モリゾー、キッコロに会えるかもしれませんよ。

1 日時

12月7日(土) 10:00～15:30

2 場所

愛知県環境調査センター
(名古屋市北区辻町字流7-6)

3 主な内容

- 環境分析施設の見学
- 実体顕微鏡でミクロの世界を見てみよう！
- 巨大デジタル地球儀で見る異常気象

- もりの学舎 ^{まなびや} あそび工房 (工作教室)
- 酸性雨ってなに？
- 水分析の前処理を学ぼう！
- Coming soon! ～きてます 騒音!～
(騒音計でいろんな音をはかってみよう!)
- 地球にやさしいゼロエミッション車
- 知ろう!学ぼう!「三河湾」

4 参加費等

無料、事前申込不要

5 その他

会場へは、公共交通機関をご利用ください。

※来場者用の駐車場はありません。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/kankyo-c/>)



環境調査センター 企画情報部
電話 052-910-5489 (ダイヤルイン)

「第五次レッドリストに関する調査報告会」を

開催します



愛知県では、レッドデータブックの基礎データとなるレッドリスト(絶滅のおそれのある野生動植物の種のリスト)の見直し作業を進めています。

見直しに伴い実施した調査結果、県の絶滅のおそれのある野生動植物の状況などについて、県民の皆さんにお知らせするための報告会を開催します。是非ご参加ください。

1 日時

11月24日(日) 14:00～16:30 (13:30 開場)

2 場所

愛知県環境調査センター 1階 第1会議室
(名古屋市北区辻町字流7-6)

3 主な内容

- ・「愛知県における維管束植物の現状」

愛知教育大学

名誉教授 ^{あざわ} 芹沢 ^{しんすけ} 俊介 氏



ヒナラン

- ・「アカハライモリ『渥美種族』とは何者か」
愛知教育大学 准教授 ^{しまだ} 島田 ^{ともひこ} 知彦 氏
- ・「幻の貝はどこに？」

日本貝類学会 評議員 ^{きむら} 木村 ^{しょういち} 昭一 氏

4 定員・参加費

60名(先着順)・無料

5 申込期限

11月22日(金) 17時まで

6 申込方法

二次元コードから申込フォームに

アクセスの上、お申込みください。

7 その他

会場へは、公共交通機関をご利用ください。

※来場者用の駐車場はありません。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/5redlisthoukokukai.html>)

環境調査センター 企画情報部
電話 052-910-5489 (ダイヤルイン)



申込フォーム



Web ページ

「SDGs AICHI EXPO 2024」を開催しました



SDGs の達成に向けた機運を高めるため、「SDGs AICHI EXPO 2024」(主催:SDGs AICHI EXPO 実行委員会(会長 愛知県知事))を10月10日(木)~12日(土)にAichi Sky Expo(愛知県国際展示場)で開催しました。会場は大変多くの方で賑わい、3日間で合計11,362名の方にご来場いただきました。



【ステージイベント】

さかなクンによる基調講演では、「環境問題とおさかなの話」について、絵を描きながら楽しく分かりやすく説明いただきました。



さかなクンによる基調講演

また、生物多様性、ブルーカーボン、産学連携など、幅広い分野にわたるSDGsの最新情報を主にビジネス層向けに発信しました。

さらに、ファミリーや若者向けに、エシカル・ファッションショーや、高校生がSDGsに関する活動や学んだ成果を発表する「ユネスコスクール交流会」などの様々なプログラムを実施しました。



ユネスコスクール交流会

【ブース出展】

SDGs に率先して取り組む127の企業・団体がブース出展し、SDGs 達成に向けた取組の発信を行いました。出展者同士や来場者と出展者間にコミュニケー

ションが生まれ、本イベントの目標の一つである「パートナーシップの構築」に寄与しました。

出展企業・団体数

企業	NPO等	学校等	自治体	合計
24	33	32	38	127



出展ブースの様子

愛知県ブース「AICHI SDGs Action Challenge」では、SDGsに関連した活動の発表や県事業の紹介のほか、県内の大学生や県関係機関による工作教室などのワークショップを実施し、楽しみながらSDGsについて学んでいただきました。



活動発表
(愛知県ブース)



ワークショップの様子
(愛知県ブース)



優秀ブース表彰

エンディングセレモニーでは、来場者による投票で選ばれた優秀ブース出展者が表彰されました。

詳細は公式サイトをご覧ください。

(<https://sdgs-aichi.com/>)

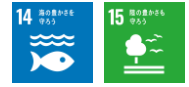


SDGs AICHI EXPO

検索

環境政策課 企画・広報グループ
電話 052-954-6210 (ダイヤルイン)

令和7年度愛鳥週間用ポスター原画募集の優秀作品を 決定しました



令和7年度愛鳥週間用ポスター原画を募集したところ、県内の小・中・高等学校等から計13,476作品のご応募をいただきました。審査会での選考の結果、

特に優秀と認められた作品30点を、(公財)日本鳥類保護連盟主催の「令和7年度愛鳥週間用ポスター原画コンクール」へ推薦しました。

愛知県選考作品一覧(全30点)

<最優秀賞10点>



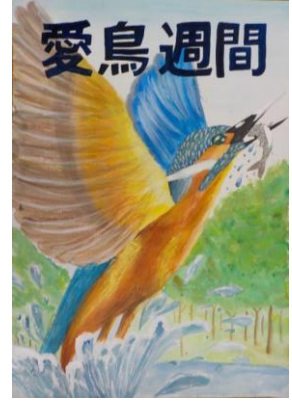
名古屋市立
伊勝小学校1年生
加納 慧さん



稲沢市立
大塚小学校2年生
佐藤 瑠音さん



豊田市立
浄水小学校3年生
神田 葵生さん



北名古屋市立
五条小学校4年生
伊藤 渚々さん



安城市立
高棚小学校5年生
上瀬戸 小夏さん



名古屋市立
鳴海東部小学校6年生
蟹江 凜花さん



刈谷市立
朝白中学校1年生
上野 美結さん



名古屋市立
香流中学校2年生
服部 明空さん



南山中学校女子部
3年生
堀 馨子さん



愛知教育大学附属高等学校
1年生
伊藤 左千穂さん

※作品はWebページにも掲載しています。
(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/r7aicyo-aichisenko.html>)



<優秀賞 10点>



大府市立
共長小学校1年生
萬田 瑞基さん



刈谷市立
富士松北小学校2年生
濱田 楓生さん



刈谷市立
住吉小学校3年生
大林 紗帆さん



名古屋市立
大高南小学校4年生
中村 朱晴さん



名古屋市立
弥富小学校5年生
吉田 和奏さん



北名古屋市立
師勝西小学校6年生
平山 新大さん



瀬戸市立
水野中学校1年生
島崎 洋人さん



名古屋市立
振甫中学校2年生
舟橋 智麗さん



小牧市立
小牧西中学校3年生
鈴木 優亜さん



名古屋市立
工芸高等学校3年生
内村 華恋さん

<特別賞 10点>



西尾市立
幡豆小学校1年生
中神 滯音さん



名古屋市立
有松小学校2年生
三浦 玲菜さん



名古屋市立
星ヶ丘小学校3年生
岸下 美優さん



名古屋市立
旭丘小学校4年生
南 柚衣さん



みよし市立
黒笹小学校5年生
川喜田 望矩さん



名古屋市立
犬清水小学校6年生
小島 一夏さん



名古屋市立
吉根中学校1年生
松尾 咲耶さん



稲沢市立
祖父江中学校2年生
赤木 楓恋さん



稲沢市立
明治中学校3年生
山下 里奈さん



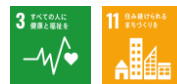
名古屋市立
工芸高等学校2年生
羽田 百花さん

愛知県愛鳥選考作品

検索

〔自然環境課 生物多様性保全グループ
電話 052-954-6475 (ダイヤルイン)〕

PM_{2.5} 注意喚起情報メール配信サービスを 開始しました



PM_{2.5}とは、大気中に浮遊している粒径が2.5μm以下の非常に小さな粒子のことで、肺の奥深くまで入りやすく、呼吸器系や循環器系への影響が懸念されています。

このため、愛知県では、PM_{2.5}の日平均濃度が70μg/m³を超えると予想される場合には、注意喚起情報を区域ごとに発令しています。この注意喚起情報の発令を直接メールでお知らせするサービスの今年度分の登録受付を11月1日から開始しました。

なお、2024年10月末までに登録いただいた方も再度登録が必要となりますので、ご注意ください。

メール配信サービスの登録方法

- ①配信を希望する区域のメールアドレス宛に「空メール」を送信してください。
- ②しばらくすると、登録完了のメールが届きます。

メール配信サービスの登録アドレス(区域別)

尾張区域
名古屋市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、津島市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、東海市、大府市、知多市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、日進市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、あま市、長久手市、東郷町、豊山町、大口町、扶桑町、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町
owari_pm25@taiki-kankyo-aichi.jp
西三河区域
岡崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、みよし市、幸田町
nishimikawa_pm25@taiki-kankyo-aichi.jp
東三河区域
豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、設楽町、東栄町、豊根村
higashimikawa_pm25@taiki-kankyo-aichi.jp

水大気環境課 大気調査グループ
電話 052-954-6216 (ダイヤルイン)

ツキノワグマ出没対応訓練を実施しました



愛知県における今年のドングリの豊凶状況は、「凶作」となっており、今秋はツキノワグマ(以下「クマ」という。)の出没が増える可能性があります。

クマは日本を代表する大型動物であり、森林生態系の重要な構成種である一方、人身被害など、人とのあつれきが問題になることもあります。

そこで、出没時に適切に対応するため、昨年度に引き続き、「ツキノワグマ出没対応訓練」を実施しました。この訓練は、クマの市街地出没や錯誤捕獲を想定し、模擬演習を行うことで、関係機関の対応を確認しつつ、連携体制の構築・強化を図るものです。



野外での訓練の様子

今回は、8月と9月に岡崎市、新城市、豊田市及び東栄町で開催し、市町村職員や警察職員、地元の狩猟者団体の方々に参加いただきました。野外で実際の出没状況を再現し、現場での対応や安全管理を検討したほか、関係機関の動きを地図上でシミュレーションするグループワーク等を行いました。



グループワークの様子

県では、このほか、クマ出没予測を毎年度行うなど、引き続き関係機関との情報共有・連携を強化し、クマによる人身被害の防止に努めます。

県内のクマに関する情報についてはWebページをご覧ください。



自然環境課 野生生物・鳥獣グループ
電話 052-954-6230 (ダイヤルイン)

2023年度あいちの未来クリエイト部が 作成した教材を紹介します(3)

9月号から3回にわたり、2023年度の参加グループが作成した教材を紹介しています。
今回は、「愛知県立横須賀高等学校自然科学部（東海市）」の皆さんが作成した教材を取り上げます。

横須賀高等学校自然科学部の皆さんは、臨海部に工場が多く立地し、市民一人当たりのCO₂排出量が他の市町村より多いという地域の特色を踏まえ、CO₂を減らしたいと考え、植物がCO₂を吸収する性質に着目しました。そして、道路や工場などに植えるのに最適な植物を考察するため、「①植物の炭素固定量の計測と成長解析」と「②高校が立地する市内の大気調査」を行いました。

調査の結果、①から、調査・研究活動を行った9月～10月に種子を形成する植物の方がCO₂を多く吸収すること、②から、大気中の粉じんには鉄粉が含まれており、鉄粉が多くみられるところで生息する植物は成長速度の伸び率が高いことが分かりました。①と②の結果を組み合わせると、CO₂や鉄粉は植物の成長に必要な栄養を補っている可能性があると考えられました。道路や工場などの植栽に向けた植物の選定については、今後の課題となりました。

調査結果を基に作成した教材は、育成ゲーム「集めろ！CO₂の庭！」です。

これは、植物の成長に不可欠な窒素、りん、カリウムをバランスよく獲得して花を咲かせ、開花したときにCO₂を一番多く吸収していた人が勝つというゲームです。気候条件や東海市の地域的な特色が植物の成長に影響を及ぼしていることが学べます。

教材の概要

形式	育成ゲーム
主な対象	中学生～大人
参加人数	4名程度
所要時間	1時間



調査・研究活動の様子



教材「集めろ！CO₂の庭！」



教材体験会の様子

あいちの未来クリエイト部では他にも様々な教材を作成し、全て貸出しを行っていますので、是非ご活用ください。教材や貸出方法の詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyokatsudo/program.html>)



環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208 (ダイヤルイン)

○ 気候変動への適応（住宅）

気象庁が発表した寒候期（12-2月）予報では、今年が平年並みの寒さとのことです。気候変動による影響で冬季も暖冬化の傾向にありますが、この冬は冬型の気圧配置が強まって、寒気が流れ込み寒い時期があります。

このような気候変動に適応し快適に暮らすには、住宅の住みやすさが重要になります。従来の日本の建築では風通しを重視し、自然換気による空調の効率化を図っていました。しかし、エアコンなど冷暖房機器を多用する現代では、住宅の断熱性能が求められており、それを上げることにより快適性と省エネが期待できます。

そこで、国は2022年に住宅の断熱性能基準を見直し、等級4までの基準をさらに上位の等級7までを新設しました。さらに、地域ごとに等級の基準値を定めました。

断熱性能基準
区分別の外皮平均熱貫流率（UA値*1）[W/(m²・K)]

		地域区分						
		1	2	3	4	5	6	7
等級	7	0.20	0.20	0.20	0.23	0.26	0.26	0.26
	6	0.28	0.28	0.28	0.34	0.46	0.46	0.46
	5	0.40	0.40	0.50	0.60	0.60	0.60	0.60
	4	0.46	0.46	0.56	0.75	0.87	0.87	0.87
	3	0.54	0.54	1.04	1.25	1.54	1.54	1.81
	2	0.72	0.72	1.21	1.47	1.67	1.67	2.35
	1*2	-	-	-	-	-	-	-
代表地点		北海道	青森	長野	新潟	愛知	福岡	

*1 UA値は数値が小さいほど省エネ性能が高いことを示す。
*2 断熱等級1の基準は、昭和55年の旧省エネ基準に満たないもののため、断熱基準が設定されていない。
(国土交通省 省エネ性能表示制度資料を基に作成)

新築住宅に関しては、2025年から断熱等級4以上が義務付けられ、2030年には断熱等級5が最低基準等級になる予定です。

また、愛知県と(公財)科学技術交流財団が実施している産学行政連携の研究開発プロジェクト「知の拠点あいち重点研究プロジェクトIV期」では、名古屋工業大学の藤 正督教授、^{ふじ まさよし} 玄々化学工業(株)、^{げんげん} (株)サンゲツらの研究チームが、ナノシリカ中空粒子*を用いて、断熱性と耐擦傷性を兼ね備えた壁装材(壁紙)及び樹脂ガラス用の塗料を開発しました。

今後これらの塗料を用いた内装材等への利用により、断熱で環境に優しく、年中快適な高断熱住宅の実現を目指しています。

* 内部に空孔を持つ粒子径が約100ナノメートルのシリカ粒子
詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/20240918.html>)



○ 気候変動への適応（服装）

県では軽装勤務の通年化を決定し、11月1日から実施しています。気候変動が夏、冬に関係なく極端化する中で、職員が気候に合わせて快適で働きやすいと感じる服装を自ら選択することで、公務能率の向上や行政サービスの一層の充実につながることを期待しています。

県民の皆さんにおかれましても、身近な工夫により気候変動に適応していきましょう。

環境調査センター 企画情報部
愛知県気候変動適応センター
電話 052-910-5489 (ダイヤルイン)

※掲載のイベントや講習会等は、天候の影響等により、内容を変更又は中止する場合があります。

愛知県環境情報紙「環境かわら版」(第342号)

発行日 2024年11月5日

編集・発行 愛知県環境調査センター 企画情報部

所在地 〒462-0032 名古屋市北区辻町字流7-6

電話 052-910-5486(ダイヤルイン)

URL <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html>
(今月号とバックナンバーを掲載しています。)



掲載記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。